

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※ 「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況(振り返り)」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ISO9001の導入を行っているが、職員の入替わりもあり、導入目的の浸透に個人差がある。	全職員が理解し、統一したケア・サービス提供が行えるよう、再度導入目的を理解する。	3ヶ月に1回、全体末々において、顧客満足度の向上を目的としたケアの展開について、事業所独自のこやまケアを踏まえ、伝達していく。	12ヶ月
2	2	現在、地域交流サロンが休止状態となっている事もあり、地域との交流を持つ機会が少ない。	楓カフェ(認知症カフェ)の展開を考え、地域の方に足を運んで頂ける場を作る。  認知症サポーター養成講座の実施により、事業所としての役割をもって地域との交流を図る。	現在、楓カフェを事業所で実施しているが、地域公民館等、外部での実施を検討する。  コミュニティセンターや学校等で認知症サポーター養成講座の実施を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。